

わがまち、保土ヶ谷

Andantino

貝原 萌奈実 作詩
 岡島 雅興 作曲

1. せかいをつなぐ よこはまの みなとのにしに みえるまち
 すみれのはなが さきかおり カルガモのむれが やつてくる
 ゆたかなしぜんに めぐまれた われらがふるさとほどがや

2. とうかいどうの しゅくばから つづくれきしは いまもなお
 まちのへいわと はつてんを ねがうわれらで つくりだす
 ゆめときぼうに みちるまち あすへとつづくほどがや

3. かたびらがわは うたをのせ じだいとともに ながれてく
 ここにいきる ひとびとの えがおは きょうも かがやいて
 かたをよせあいてをつなぐ むすぶみんなのほどがや
 みらいのいのちの しあわせを きずくみんなのほどがや ほどがや

Dynamic markings: *mp*, *cresc.*, *mf*, *dim.*, *f*, *ff*, *Largando rit.*

わがまち 保土ヶ谷

詩 貝原 萌奈実

世界をつなぐ横浜の 港の西に見える町
すみれの花が咲きかおり
カルガモの群れがやってくる
豊かな自然に恵まれた
我らが故郷(ふるさと) 保土ヶ谷

東海道の宿場から 続く歴史は今もなお
町の平和と発展を
願う我らで創り出す
夢と希望に満ちる町
明日(あす)へと続く保土ヶ谷

帷子川は歌を乗せ 時代と共に流れてく
ここに生きる人々の
笑顔は今日も輝いて
肩を寄せ合い手をつなぐ
結ぶみんなの保土ヶ谷

未来の生命(いのち)の幸せを
築くみんなの保土ヶ谷